

# 1. 経営概況

業界動向 競合状況	<p><b>[業界動向]</b></p> <p>業界は、昨年9月の金融危機や景気後退の影響から抜け出してはいませんが、政府の雇用対策及び、金融対策に助けられて事業の継続を続けている現状です。政権も民主党に変わり、大型公共工事等の見直し方針が表明される中で、今年度後半から来年度にかけての公共工事の予算執行が、減少傾向は間違いなく進みどようになるのが3. 前々年売上は186,292千円、前年度売上は104,693千円であり、利益率は平年で20%前後である。上記のようになり、厳しく計画を策定している。</p>	<p><b>[競合状況]</b></p> <p>公共工事の予定価格発表に伴ない、那覇市発注工事では失格基準価格等の把握が容易に計算出来、又、募集条件が低いことによって他業種(土木工事に造園業者等)も応札出来、又、格付け評価点が基準点以上~となっているために、格付け上位の業者も応札できることから、各企業が一定量の仕事を確保しようとするために、価格競争が一段と厳しくなっております。</p> <p>民間工事も、景気後退の影響から抜け出せず延期、中止が続いて工事が少なく小さな民間工事でも施主は数社からの見積りを取り、競合させられるのが現状です。こうしたなかで、いかに利益を確保していくのが一層課題となっております。</p>
--------------	--	--

当社の現状及び問題点	<p><b>[現 状]</b></p> <p>今年度上期は、公共工事(那覇市)の指名が少なく、電子入札に応募してはいたがなかなか受注することが出来ず、指名工事1件と緊急工事3件でした。又、下請工事も新規開拓で2件受注出来ましたが、施工時期がずれこんでしまいました。</p> <p>9月に入り、那覇市の工事を2件電子入札により受注することが出来ました。この工事は下水道管の更生工事であり、技術を持っている会社が少なく価格競争により受注することが出来ました。設備の老朽化に伴い改修・更新工事が増加しており、更生工法の協会に加盟している当社としては、加盟した効果が発揮でき、厳しいなかでもこの分野で下期も競争できそうです。</p> <p>又、新規開拓でも十数ヶ月の工事の受注と、継続工事でも増工が見込まれています。</p> <p>上記のように、当社の得意とする下水道管の更生工事がすこしずつでてきたこともあり(現状のインフラ整備であるため好不況とは関係なく発注が見込まれる)、当社にとってはよい兆しです。</p>	<p><b>[問題点]</b></p> <p>下請け工事の場合は、毎月の出来高請求により入金が見込め、その点では安定しているが元請の要求が同じ単価で施工管理を含む条件提示等要求が高くなり、利益率の減少と資金繰りを徐々に圧迫しており、元請の新規開拓と選択が重要な問題点と考えられます。</p> <p>又、制限付一般競争入札や電子入札など入札参加の機会が増えていますが、予定価格の事前発表により価格競争と利益率が押し下げられ、総合評価方式の採用に伴ないボランティア活動への参加などが評価されることとなり、総合的な対策を図ることが必要となっております。</p> <p>又、元請企業の社員のリストラによる施工管理能力不足が、生じていることが考えられるので当社員の技術者としての教育・資格習得と作業員不足となった場合の対応として、外注するが新規採用で対応するかが重要な課題であると考えております。</p>
------------	---	---

その他特記事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 今回の利益・資金計画は作成が遅れたため、2009年8月時点迄の確定売上を売上予算として計上している。</li> <li>2. 上記1のように作成が遅れたが、利益・資金計画作成時点である程度確実な売上を予算として計上しているため、売上の実現可能性は高い。別紙 売上予算 参照。</li> <li>3. 今期期首に借り換えを実施した。民間金融機関から、公的金融機関への借り換えをおこなった結果、借入金残高は若干増加したが、毎月の返済金額がかなり減少したため、キャッシュ・フローは著しく改善された。別紙 借入明細 参照</li> <li>4. 当期から、利益・資金計画策定方法としてローリング・プランを採用することとした。5期間の中長期の利益・資金計画を策定しながらこの実現のための、短期利益・資金計画を策定するといった手法(ローリング・プラン)に変更する。</li> <li>5. 利益計画による、経常利益は1,300千円程度(採算トントンが精一杯)であるが、当期キャッシュ・フローは、8,800千円の増加となっている。借り換えによる資金増加に助けられている。今回の利益・資金計画は厳しい状況を前提に策定しているが、次期以降(中期)ではさらなる成長がないと資金返済は厳しくなってくるので、今後も経営体質の改善に取り組む。</li> </ol>
---------	---

## 2. 経営改善目標

部門	改善目標	具体的改善策	期待効果
計 上	1. 売上高 130,000千円、利益率 16% を目標とする。 2. 前年度は売上が大幅に減少し、外注費が増加し欠損となった。施工管理上の問題が大きかったので当期は改善に取り組む。 3. 前々年売上は186,292千円、前年度売上は104,693千円であり、利益率は平年で20%前後である。上記のようにかなり厳しく計画を策定している。	1. 改築工事の電子入札に積極的に参加し受注機会を増やす。 2. 現在の元請を大切にしながら新たな元請を開拓し、利益を考えてくれる元請を選択する。 3. 各現場の施工管理を徹底して行き、手戻り工事の減少に努める。 4. 各現場の実行予算管理を徹底する。 5. 外注ではなく、当社で工事を行うことでコストダウンを図る。	1. 売上高の増加 2. 利益率のアップ(回復) 他の工事への紹介される率のアップ 3. 赤字工事の減少(実行予算でチェック) 4. 原価の管理で利益の確保が出来る体制を作る。
営 業 力	1. 弊社の得意技術を営業する。 2. 新規のお客様を開拓する。	1. ホームページの開設により、問い合わせも増えているがRPS工法のPRを行う。 2. 個人住宅工事の受注に向けて、全員でチラシポスティングを行う。	1. 一般の人からの問い合わせが増える RPS工法の周知が進む(役所・元請) 2. 口コミによる営業効果が期待できる 3. 次の仕事に繋がると共に、お客様を紹介してもらえる
財 務	1. 借り換えによって資金繰りが楽になった。 2. 上記をふまえ、約定弁済が確実にできるような財務体質を昨年同様第一の目標とする。 3. 売上の変動に対応した短期資金繰り実施。 4. 借入金の減少を踏まえて、少しずつ自己資本比率の改善をめざす。	1. 短期の資金が回るように、金融機関との信頼関係を構築。 2. 収益性を確実に実現できるような、管理体制(原価管理支援)の強化。 2. 中期経営計画の策定により、収益性と資金の実現ができるような計画づくりに取り組む。ローリング・プランの策定 3. 月次が軌道にのっている。この状態を維持し、迅速な資金繰り表の作成等ができるような経営的支援をおこなう。	1. 財務的な支援による原価管理の高度化。 2. 中期的なビジョンに基づく、得意先の開拓と、人材育成。 3. 資金繰り表の策定による資金調達支援。
そ の 他	1. 工期内工事の完成・検査を行う 2. 最短の時間で 最高の質で 最高の量の仕事をする	1-1 社長は各現場管理者が会社全体の仕事を把握することが出来るようにする 1-2 現場管理者は「報告・連絡・相談」を徹底する 2-1 工事従事者は、3日後まで仕事を把握する 現場責任者は、1ヶ月後まで仕事を把握する 2-2 長期的な現場責任者育成への取り組み	1. ムリ・ムダ・ムラが無くなり 利益率のアップ図られる 2. 1日の作業目標ができて、時間を有効に使い作業効率のアップが図られる

## 10. 株式会社 ダイヤモンド商事 1ヶ年の返済一覧表 【月別返済元金推移】

No	金融機関・借入明細	09年6月	09年7月	09年8月	09年9月	09年10月	09年11月	09年12月	10年1月	10年2月	10年3月	10年4月	10年5月	合計
1	琉球 おもろ 1 24000千	13,200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,200,000
2	沖縄 新都心 2 6000千	4,350,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,350,000
3	沖縄 新都心 1 14000千	8,664,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,664,000
4	琉球 おもろ 2 15000千	6,812,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,812,000
5	日本政策金融公庫 1 6000千	105,000	105,000	5,145,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,355,000
6	3. 前々年売上は 1 8 6 , 2 9 2 千円、	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	1,920,000
9	前年度売上は 1 0 4 , 6 9 3 千円であり、利益率は	190,000	190,000	190,000	190,000	190,000	190,000	190,000	190,000	190,000	190,000	190,000	190,000	2,280,000
10	平年で 2 0 % 前後である。上記のようになり	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	2,100,000
11	厳しく計画を策定している。	0	0	0	140,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	1,500,000
	合計	33,656,000	630,000	5,670,000	665,000	695,000	695,000	695,000	695,000	695,000	695,000	695,000	695,000	46,181,000

## 【月別支払利息推移】

No	金融機関・借入明細	09年6月	09年7月	09年8月	09年9月	09年10月	09年11月	09年12月	10年1月	10年2月	10年3月	10年4月	10年5月	合計
5	日本政策金融公庫 1 6000千	14,099	13,376	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27,475
9	琉球 おもろ 1 24000千	64,976	39,035	37,456	38,373	36,815	37,712	37,381	29,879	36,719	35,215	36,058	34,574	464,193
10	沖縄 新都心 2 6000千	33,919	34,793	40,248	29,643	35,039	34,734	33,319	36,327	31,638	30,272	32,140	33,968	406,040
11	日本政策金融公庫 09-33126 10000千	0	0	0	22,383	17,423	17,694	16,823	17,073	16,762	14,860	16,142	15,320	154,480
	合計	112,994	87,204	77,704	90,399	89,277	90,140	87,523	83,279	85,119	80,347	84,340	83,862	1,052,188

## 【月別返済元金・利息推移】

No	金融機関・借入明細	09年6月	09年7月	09年8月	09年9月	09年10月	09年11月	09年12月	10年1月	10年2月	10年3月	10年4月	10年5月	合計
1	琉球 おもろ 1 24000千	13,200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,200,000
2	琉球 おもろ 2 6000千	4,350,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,350,000
3	沖縄 新都心 1 14000千	8,664,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,664,000
4	沖縄 新都心 1 14000千	6,812,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,812,000
5	日本政策金融公庫 1 6000千	119,099	118,376	5,145,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,382,475
6	沖縄県産業経済部 1 25900千	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	1,920,000
9	沖縄 おもろ 165179-010562 22800千	254,976	229,035	227,456	228,373	226,815	227,712	227,381	219,879	226,719	225,215	226,058	224,574	2,744,193
10	琉球 おもろ 5305888-6-006 21000千	208,919	209,793	215,248	204,643	210,039	209,734	208,319	211,327	206,638	205,272	207,140	208,968	2,506,040
11	日本政策金融公庫 09-33126 10000千	0	0	0	162,383	187,423	187,694	186,823	187,073	186,762	184,860	186,142	185,320	1,654,480
	合計	33,768,994	717,204	5,747,704	755,399	784,277	785,140	782,523	778,279	780,119	775,347	779,340	778,862	47,233,188

## 【元金残高推移】

No	金融機関・借入明細	09年6月	09年7月	09年8月	09年9月	09年10月	09年11月	09年12月	10年1月	10年2月	10年3月	10年4月	10年5月
5	日本政策金融公庫 1 6000千	5,250,000	5,145,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	沖縄県産業経済部 1 25900千	11,090,000	10,930,000	10,770,000	10,610,000	10,450,000	10,290,000	10,130,000	9,970,000	9,810,000	9,650,000	9,490,000	9,330,000
9	沖縄 おもろ 165179-010562 22800千	22,610,000	22,420,000	22,230,000	22,040,000	21,850,000	21,660,000	21,470,000	19,000,000	21,090,000	20,900,000	20,710,000	20,520,000
10	琉球 おもろ 5305888-6-006 21000千	20,825,000	20,650,000	20,475,000	20,300,000	20,125,000	19,950,000	19,775,000	19,600,000	19,425,000	19,250,000	19,075,000	18,900,000
11	日本政策金融公庫 09-33126 10000千	0	0	0	9,860,000	9,690,000	9,520,000	9,350,000	9,180,000	9,010,000	8,840,000	8,670,000	8,500,000
	合計	59,775,000	59,145,000	53,475,000	62,810,000	62,115,000	61,420,000	60,725,000	57,750,000	59,335,000	58,640,000	57,945,000	57,250,000

## 株式会社 ダイヤモンド商事 1ヶ年の返済一覧表

## 【月別返済元金推移】

No	金融機関・借入明細	09年6月	09年7月	09年8月	09年9月	09年10月	09年11月	09年12月	10年1月	10年2月	10年3月	10年4月	10年5月	合計
1	琉球 おもろ 1 24000千	13,200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,200,000
2	琉球 おもろ 2 6000千	4,350,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,350,000
3	沖縄 新都心 1 14000千	8,664,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,664,000
4	沖縄 新都心 1 14000千	6,812,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,812,000
5	日本政策金融公庫 1 6000千	105,000	105,000	5,145,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,355,000
6	沖縄県産業経済部 1 25900千	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	1,920,000
9	琉球 おもろ 165179-010562 22800千	190,000	190,000	190,000	190,000	190,000	190,000	190,000	190,000	190,000	190,000	190,000	190,000	2,280,000
10	沖縄 新都心 5305888-6-006 21000千	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	2,100,000
11	日本政策金融公庫 09-33126 10000千	0	0	0	140,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	170,000	1,500,000
	合 計	33,656,000	630,000	5,670,000	665,000	695,000	695,000	695,000	695,000	695,000	695,000	695,000	695,000	46,181,000

## 株式会社 ダイヤモンド商事 1ヶ年の返済一覧表

## 【月別支払利息推移】

No	金融機関・借入明細	09年6月	09年7月	09年8月	09年9月	09年10月	09年11月	09年12月	10年1月	10年2月	10年3月	10年4月	10年5月	合計
5	日本政策金融公庫 1 6000千	14,099	13,376	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27,475
9	琉球 おもろ 1 24000千	64,976	39,035	37,456	38,373	36,815	37,712	37,381	29,879	36,719	35,215	36,058	34,574	464,193
10	琉球 おもろ 2 6000千	33,919	34,793	40,248	29,643	35,039	34,734	33,319	36,327	31,638	30,272	32,140	33,968	406,040
11	日本政策金融公庫 09-33126 10000千	0	0	0	22,383	17,423	17,694	16,823	17,073	16,762	14,860	16,142	15,320	154,480
	合計	112,994	87,204	77,704	90,399	89,277	90,140	87,523	83,279	85,119	80,347	84,340	83,862	1,052,188

## 株式会社 ダイヤモンド商事 1ヶ年の返済一覧表

【月別返済元金・利息推移】

No	金融機関・借入明細	09年6月	09年7月	09年8月	09年9月	09年10月	09年11月	09年12月	10年1月	10年2月	10年3月	10年4月	10年5月	合計
1	琉球 おもろ 1 24000千	13,200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,200,000
2	琉球 おもろ 2 6000千	4,350,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,350,000
3	沖縄 新都心 1 14000千	8,664,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,664,000
4	沖縄 新都心 1 14000千	6,812,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,812,000
5	日本政策金融公庫 1 6000千	119,099	118,376	5,145,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,382,475
6	沖縄県産業経済部 1 25900千	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	1,920,000
9	琉球 おもろ 1 24000千	254,976	229,035	227,456	228,373	226,815	227,712	227,381	219,879	226,719	225,215	226,058	224,574	2,744,193
10	琉球 おもろ 2 6000千	208,919	209,793	215,248	204,643	210,039	209,734	208,319	211,327	206,638	205,272	207,140	208,968	2,506,040
11	日本政策金融公庫 09-33126 10000千	0	0	0	162,383	187,423	187,694	186,823	187,073	186,762	184,860	186,142	185,320	1,654,480
	合 計	33,768,994	717,204	5,747,704	755,399	784,277	785,140	782,523	778,279	780,119	775,347	779,340	778,862	47,233,188

## 株式会社 ダイヤモンド商事 1ヶ年の返済一覧表 【元金残高推移】

No	金融機関・借入明細	09年6月	09年7月	09年8月	09年9月	09年10月	09年11月	09年12月	10年1月	10年2月	10年3月	10年4月	10年5月
5	日本政策金融公庫 1 6000千	5,250,000	5,145,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	沖縄県産業経済部 1 25900千	11,090,000	10,930,000	10,770,000	10,610,000	10,450,000	10,290,000	10,130,000	9,970,000	9,810,000	9,650,000	9,490,000	9,330,000
9	沖縄 新都心 1 14000千	22,610,000	22,420,000	22,230,000	22,040,000	21,850,000	21,660,000	21,470,000	19,000,000	21,090,000	20,900,000	20,710,000	20,520,000
10	沖縄 新都心 1 14000千	20,825,000	20,650,000	20,475,000	20,300,000	20,125,000	19,950,000	19,775,000	19,600,000	19,425,000	19,250,000	19,075,000	18,900,000
11	日本政策金融公庫 09-33126 10000千	0	0	0	9,860,000	9,690,000	9,520,000	9,350,000	9,180,000	9,010,000	8,840,000	8,670,000	8,500,000
	合 計	59,775,000	59,145,000	53,475,000	62,810,000	62,115,000	61,420,000	60,725,000	57,750,000	59,335,000	58,640,000	57,945,000	57,250,000